

## 1. 化学物質等及び会社情報

## 製品情報

製品番号	製品名 (製品現物は英文表記)	2-メルカプトエタノール含有量
50547	ProSieve PROTEIN MARKERS	1.56%

## 会社情報

会社名	: ロンザジャパン株式会社 バイオサイエンス事業部
住所	: 〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー
電話番号	: 03-6264-0660
FAX番号	: 03-6264-0601

## 2. 危険有害性の要約

2-メルカプトエタノールとして

## GHS分類区分

物理化学的危険性	
引火性液体	: 区分4
健康に対する有害性	
急性毒性 (経口)	: 区分3
急性毒性 (経皮)	: 区分2
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分2
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 区分2
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: 区分2 (中枢神経)
特定標的臓器毒性 (反復暴露)	: 区分2 (肝臓)
環境に対する有害性	
水生環境急性有害性	: 区分1
水生環境慢性有害性	: 区分1

## GHSラベル要素

絵表示又はシンボル

:



ドクロ



健康有害性



環境

注意喚起語

: 危険

蛋白分子量マーカー 及び 細胞培養用培地 (個別製品名は下表の通り)

Version  
改訂日006  
2016年07月5日

危険有害性情報	:	可燃性液体 飲み込むと有毒 皮膚に接触すると生命に危険 皮膚刺激 強い眼刺激 中枢神経の障害のおそれ 長期にわたる、又は反復暴露による肝臓の障害のおそれ 水生生物に非常に強い毒性 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性	
注意書き	安全対策	:	
			裸火や高温のものから遠ざけること。一禁煙。 取扱い後はよく手を洗うこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 眼、皮膚、又は衣類に付けないこと。 粉塵、ヒューム、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 環境への放出を避けること。
	応急措置	:	火災の場合には適切な消火方法をとること。 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼でやさしく洗うこと。 直ちに医師に連絡すること。 直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぐこと、取り除くこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。 暴露した時、又は気分が悪い時は、医師に連絡すること。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。 漏出物を回収すること。
	保管	:	換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 施錠して保管すること。
	廃棄	:	内容物、容器は許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

**追加情報**

最重要危険有害性	:	2-メルカプトエタノールは急性毒性物質であり、有毒である。
主要な徴候	:	2-メルカプトエタノールは、眼、気道、肺及び皮膚を強く刺激する。眼、鼻及び咽頭の粘膜ならびに皮膚の炎症、刺激性咳、病的感、頭痛。2-メルカプトエタノールは、湿気、水又は酸の影響を受けて分解し、猛毒の硫化水素を生じる。硫化水素が主因である場合、次の症状が加わる。興奮状態、呼吸困難（肺水腫）、痙攣、意識喪失、呼吸麻痺、死。

## 3. 組成及び成分情報

【含有する化学物質の名称】 2-メルカプトエタノール、チオグリコール  
【含有率】 下表に示す通り

含有率	含有製品の製品コード	製品数
1.56%	50547	1

単一の化学物質 / 混合物 : 混合物

## 危険有害成分

成分	化学式	官報公示整理番号	CAS番号	EINECS No.
2-メルカプトエタノール	C <sub>2</sub> H <sub>6</sub> OS	(2)-458	60-24-2	200-464-6

## 4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに被曝者を空気の新鮮な場所に移動すること。鼻をかませ、うがいさせること。直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸でやさしく洗うこと。直ちに医師に連絡すること。直ちに、すべての汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 直ちに医師に連絡すること。水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。洗眼の際、まぶたを指で開いて、眼球、まぶたのすみずみまで水が良く行きわたるように洗浄する。眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。多量の水又は食塩水を飲ませて吐かせる。

## 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 水噴霧、粉末消火剤、二酸化炭素、耐アルコール泡
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 情報なし
- 特有の消火方法 : 小規模火災では、水噴霧、粉末消火剤又は炭酸ガス。大規模火災では耐アルコール泡又は水噴霧。容器を水噴霧で冷却し、できれば危険地域外に移す。
- 消火を行う者の保護 : 呼吸用保護具及び全身防護服を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 周囲の空気に依存しない (重装備の) 呼吸防護器具及び全身防護服を着用する。
- 環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。流出したこの物質が下水溝又は船の配水管に入るときは、下水と有毒な混合液が発生することに注意する。
- 回収・中和 : すべての発火源を取り除く。残存物を不燃性で吸収力のある材料、たとえば乾燥した土、砂、粉碎した石灰石又はひる石で覆い、密閉容器に入れ、廃棄のため安全な集積場に運ぶ。専門家を呼びよせる。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 防止堤で囲み、ポンプで汲みとる。住居地域及び工業地域のすべての低い場所の空間をふさぐ。
- 二次災害の防止策 : 危険地域内では、機械を停止する。この液体が加熱されている場合、裸火を消し、喫煙を禁止し、発火物を除去する。防災活動に無関係なすべての人々を風上側に遠ざける。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 情報なし
- 局所排気・全体換気 : 情報なし
- 安全取扱い注意事項 : 裸火や高温のものから遠ざけること。一禁煙。取扱い後はよく手を洗うこと。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。眼、皮膚、又は衣類に付けないこと。粉塵、ヒューム、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。使用した作業衣他を持出し又は持ち帰ってはならない。
- 接触回避 : 熱源、火花、裸火との接触禁止。

### 保管

- 技術的対策 : 情報なし
- 混触禁止物質 : 情報なし
- 保管条件 : 容器を密閉しておくこと。換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。施錠して保管すること。
- 容器包装材料 : 情報なし

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 許容濃度

未設定

### 保護具

- 呼吸器の保護具 : 必要に応じ防塵マスク、呼吸用保護具等を着用する。
- 手の保護具 : 必要に応じ保護手袋等を着用する。
- 眼の保護具 : 必要に応じ安全ゴーグル、顔面シールド等を着用する。洗眼器の設置。
- 皮膚及び身体の保護具 : 必要に応じ長袖保護衣等を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 物理的状态

- 形状 : 液体
- 色 : 製品による

### 安全性データ

- 沸点 : -
- 融点 : -
- 引火点 : データなし
- 発火点 : データなし
- 爆発性 : データなし
- 蒸気圧 : -
- 比重 (密度) : -
- 溶解度 (水、溶剤など) : 水、アルコール、エーテルに可溶
- 分子量 :  $C_2H_6OS$  MW=78.13

---

## 10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 通常の条件下で安定
- 反応性 : 自己反応性無し  
水との接触において有害な混合液が生じる。水より重く、下に沈む。水に完全に溶ける。大幅な希釈を行っても、なお水と有毒な混合液が生じる。
- 危険有害反応可能性 : 情報なし

蛋白分子量マーカー 及び 細胞培養用培地 (個別製品名は下表の通り)

Version  
改訂日006  
2016年07月5日

避けるべき条件 : 情報なし  
混触危険物質 : 情報なし  
危険有害な分解生成物 : 情報なし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性 : 情報なし  
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 情報なし  
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 情報なし  
呼吸器感作性 : 情報なし  
皮膚感作性 : 情報なし  
生殖細胞変異原性 : 情報なし  
発がん性 : 情報なし  
生殖毒性 : 情報なし  
特定標的臓器毒性 (単回暴露) : 情報なし  
特定標的臓器毒性 (反復暴露) : 情報なし  
吸引性呼吸器有害性 : 情報なし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性 : 情報なし  
残留性・分解性 : 情報なし  
生体蓄積性 : 情報なし  
土壤中の移動性 : 情報なし  
オゾン層への有害性 : 情報なし

---

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 自治体の規定に従い、処分する。  
汚染容器及び包装 : 許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

---

**14. 輸送上の注意****国際規格**

海上規制情報	: IMDG Code
国連番号	: 2966
品名	: THIOGLYCOL (2-MERCAPTOETHANOL)
クラス	: 6.1
容器等級	: II
Limited Quantities	: 100 mL

航空規制情報	: ICAO/IATA
国連番号	: 2966
品名	: THIOGLYCOL (2-MERCAPTOETHANOL)
クラス	: 6.1
容器等級	: II
Limited Quantities	: 100 mL

**特別安全対策** : 運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷しないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

---

**15. 適用法令**

毒物及び劇物取締法	: 劇物 (指定令第2条) 2-メルカプトエタノール10%以下を含有する製剤。ただし、容量20mL以下の容器に収められたものであって、2-メルカプトエタノール0.1%以下を含有するものを除く。(政令番号: 100-16)
労働安全衛生法	: 該当しない
化学物質管理促進法	: 該当しない
消防法	: 該当しない

---

**16. その他の情報****【作成年月日、改訂情報】**

作成年月日	: 2011年02月22日
改訂日	: 2016年07月05日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。  
また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。